

1. 科目名 (単位数)	地域福祉論 (4 単位)	3. 科目番号	SBMP2104
2. 授業担当教員	武山 梅乗		SSMP2104
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	社会福祉原論、高齢者福祉論、障害者福祉論、児童福祉論、ソーシャルワーク論等の関連科目の履修が望ましい。		
7. 講義概要	地域福祉の基本的な考え方、主体と対象、係る組織、団体及び専門職や地域住民、地域福祉の推進方法を学ぶとともに、地域援助技術としてのコミュニティワーク、コミュニティソーシャルネットワークの実践方法を身につける。		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の基本的考え方（人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂等を含む）について説明できる。 ・地域福祉の主体と対象について理解し説明できる。 ・地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について把握することができる。 ・地域福祉におけるネットワーク（多職種・多機関との連携を含む。）の意義と方法について把握し、その実際について説明できる。 ・地域福祉の推進方法（ネットワーク、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む。）について理解し説明できる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	非定期的な小テスト・レポートを実施する。 レポート課題は授業中に提示する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 『新・社会福祉士養成講座 9 地域福祉の理論と方法』中央法規出版。 【参考書】 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。 東京福祉大学編『教職科目要説（初等教育編）』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『教職科目要説（中等教育編）』ミネルヴァ書房。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 地域福祉の基本的考え方（人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂等を含む。）について理解する。 2. 地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解する。 3. 地域福祉におけるネットワーク（多職種・多機関との連携を含む。）の意義と方法及びその実際について理解する。 4. 地域福祉の推進方法（ネットワーク、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む。）について理解する。 ○評定の方法 1. 受講態度・参加姿勢等 40%（全授業の3/4以上の出席が必要）遅刻（10分程度迄）は3回で1回休みとなる。 2. 試験及びレポート 60%		
12. 受講生へのメッセージ	本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は上記の目的のため、下記の事を守ることを期待する。 1. 授業中は常に集中力を保って受講すること。積極的態度で授業に参加することを期待する。 2. 授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチを切っておくこと。 3. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合はその理由を必ず教師に書面をもって報告すること。 4. レポートの提出日を厳守すること。（後日提出は評価対象にしない。）		
13. オフィスアワー	オフィスアワーは講義時間の前後で受け付けます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション（講義概要の説明）	事前学習	地域福祉とは何かを考えて授業に臨む。
		事後学習	地域福祉の概要や事例から何を学んだか、その内容をまとめる。
第2回	現代社会における地域福祉の実際	事前学習	教科書第1章（pp.2~13）を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	わが国の地域福祉が欧米からどのような影響を受けたか、その内容をまとめる。
第3回	地域福祉の基本的考え方① —地域福祉の位置づけと福祉コミュニティ	事前学習	教科書第1章（pp.14~33）を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉の新しい位置づけと福祉コミュニティの考え方について、その内容をまとめる。
第4回	地域福祉の基本的考え方② —地域福祉理論と地域自立生活支援	事前学習	教科書第2章（pp.36~46）を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉理論の発展過程と地域自立生活支援のあり方について、その内容をまとめる。

第5回	地域福祉の発展過程① —地域福祉における地域	事前学習	教科書第2章 (pp.47~56) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉における地域をどのように捉えるか、その内容をまとめる。
第6回	地域福祉の発展過程② —地域福祉における主体形成	事前学習	教科書第3章 (pp.58~67) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉における主体形成について、どのように捉えるか、その内容をまとめる。
第7回	地域での生活を支える地域福祉サービスの実際① —福祉教育への期待	事前学習	教科書第3章 (pp.68~76) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域住民に対し、福祉教育を通して、どのような力を育むことが期待されるのか、その内容をまとめる。
第8回	地域での生活を支える地域福祉サービスの実際② —地方分権化における地域福祉計画	事前学習	教科書第4章 (pp.78~100) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地方分権化における地域福祉計画の策定について、その内容をまとめる。
第9回	地域福祉の主体と対象① —社会福祉法人と特定非営利法人	事前学習	教科書第4章 (pp.101~115) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	社会福祉法人及び特定非営利法人の役割について整理し、その内容をまとめる。
第10回	地域福祉の主体と対象② —民生委員・児童委員、保護司の役割	事前学習	教科書第4章 (pp.116~132) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における民生委員・児童委員、保護司の役割について整理し、その内容をまとめる。
第11回	地域福祉の推進方法① —コミュニティソーシャルワーク	事前学習	教科書第5章 (pp.134~147) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	コミュニティソーシャルワークの考え方及び今後のコミュニティソーシャルワークの展開について、その内容をまとめる。
第12回	地域福祉の推進方法② —チームアプローチ	事前学習	教科書第5章 (pp.148~172) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	コミュニティソーシャルワークの展開プロセス及び専門多職種とのチームアプローチについて、その内容をまとめる。
第13回	地域福祉計画と地域福祉活動計画① —住民参加の意義	事前学習	教科書第6章 (pp.174~184) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉推進における住民参加の意義について、その内容をまとめる。
第14回	地域福祉計画と地域福祉活動計画② —住民参加の方法	事前学習	教科書第6章 (pp.185~194) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉を展開する際に求められる住民参加の方法について、その内容をまとめる。
第15回	ソーシャルサポートとコミュニティソーシャルワーク (中間まとめ)	事前学習	教科書第7章 (pp.196~206) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	ソーシャルサポートとコミュニティソーシャルワークについて、その内容をまとめる。
第16回	ボランティア活動と福祉教育① —社会資源活用・調整・開発	事前学習	教科書第8章 (pp.214~221) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における社会資源活用・調整・開発について整理し、その内容をまとめる。
第17回	ボランティア活動と福祉教育② —福祉サービスの開発	事前学習	教科書第8章 (pp.222~232) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉サービスの開発について整理し、その内容をまとめる。
第18回	地域福祉に係る組織、団体および専門職や地域住民① —まちづくりとソーシャルアクション	事前学習	教科書第8章 (pp.233~238) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	福祉でまちづくりとソーシャルアクションについて、グループで検討したことをまとめる。
第19回	地域福祉に係る組織、団体および専門職や地域住民② —アウトリーチの意義	事前学習	教科書第9章 (pp.240~243) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉におけるアウトリーチの意義について、その内容をまとめる。
第20回	地域福祉の財源① —福祉ニーズの把握方法	事前学習	教科書第9章 (pp.244~252) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉ニーズの把握方法について、その内容をまとめる。

第21回	地域福祉の財源② —地域トータルケアシステム	事前学習	教科書第10章(pp.254~269)を熟読し、その要点をまとめる
		事後学習	地域トータルケアシステムの考え方及び地域トータルケアシステムの展開方法について、その内容をまとめる。
第22回	これからの地域福祉のあり方① —地域トータルケアシステムの事例	事前学習	教科書第10章(pp.270~279)を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域トータルケアシステムの事例について、グループで検討されたことをまとめる。
第23回	これからの地域福祉のあり方② —福祉サービスの評価	事前学習	教科書第11章(pp.282~288)を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉サービスの評価の考え方について、その内容をまとめる。
第24回	これからの地域福祉のあり方③ —福祉サービスの評価方法	事前学習	教科書第11章(pp.289~293)を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉サービスの評価方法について、その内容をまとめる。
第25回	海外の地域福祉① —福祉サービスのプログラム評価	事前学習	教科書第11章(pp.294~298)を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉サービスのプログラム評価について、その内容をまとめる
第26回	海外の地域福祉② —災害支援と地域福祉	事前学習	教科書第12章(pp.300~312)を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	災害支援と地域福祉について、その内容をまとめる。
第27回	海外の地域福祉③ —イギリスとアメリカ	事前学習	教科書第13章(pp.314~328)を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	イギリスとアメリカが日本の地域福祉に影響を与えた考え方や実践について整理し、その内容をまとめる。
第28回	地域福祉実践の先進事例について(資料提供)	事前学習	地域で行われている援助事例を調査する。
		事後学習	グループで検討した援助事例をまとめる。
第29回	まとめ① —地域福祉の方向性	事前学習	日本の地域福祉の方向性について事前に自分の考えをまとめてくる。
		事後学習	グループで検討した地域福祉の方向性について、その内容をまとめる。
第30回	まとめ② —少子高齢化と地域福祉	事前学習	少子高齢化と地域福祉の関係について事前に自分の考えをまとめてくる。
		事後学習	グループで検討した少子高齢化と地域福祉の関係についてその内容をまとめる。